

平成22年3月期 第2四半期決算短信

平成21年11月5日

上場会社名 パラマウントベッド株式会社
 コード番号 7960 URL <http://www.paramount.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員財務システム本部長
 四半期報告書提出予定日 平成21年11月13日

(氏名) 木村 恭介
 (氏名) 大内 健司
 配当支払開始予定日

TEL 03-3648-1115
 平成21年12月7日

上場取引所 東

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第2四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第2四半期	21,609	11.5	2,131	376.2	2,161	358.6	1,231	631.4
21年3月期第2四半期	19,378	—	447	—	471	—	168	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第2四半期	40.49	40.45
21年3月期第2四半期	5.54	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第2四半期	81,352	62,659	76.8	2,053.96
21年3月期	79,889	61,790	77.1	2,026.11

(参考) 自己資本 22年3月期第2四半期 62,473百万円 21年3月期 61,627百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00
22年3月期	—	15.00	—	—	—
22年3月期 (予想)	—	—	—	15.00	30.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	45,400	14.0	4,000	117.0	3,900	272.6	2,200	—	72.33

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
- ② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第2四半期	31,682,526株	21年3月期	31,682,526株
② 期末自己株式数	22年3月期第2四半期	1,266,519株	21年3月期	1,266,074株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年3月期第2四半期	30,416,229株	21年3月期第2四半期	30,417,569株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、3ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、海外経済の改善などを背景に持ち直しの動きがみられるとの観測があるものの、失業率が高水準にあるなど、依然として厳しい状況にあります。

当医療・介護業界につきましては、新政権のマニフェストに「社会保障費2,200億円の削減撤回」や「医師養成数を1.5倍に増加」、「地域医療を守る医療機関を維持」、「良質な介護を可能とするマンパワーの充実」、「介護サービス基盤の充実」など、社会保障および医療制度を安定させる方針が掲げられていることから、明るい兆しが見えてきましたが、まだスタートしたばかりで、実行に移されるのはほとんどが来年度以降になるものと思われま

す。このような国内の事業環境の中で、施設向け販売は、医療施設・高齢者施設ともに厳しい状況が続き、ほぼ前期並の水準で推移しました。一方、ここ数年堅調に推移している在宅向け販売は、4月に新発売した新製品「楽匠Sシリーズ」が第2四半期においても好調を維持し、業績に寄与しました。

生産・開発面におきましては、上記の「楽匠Sシリーズ」のほか、就寝中の睡眠と覚醒のリズムを測定する睡眠管理システム「眠りSCAN」、透析・化学療法向けチェア「L'za(エルザ)」などを上市いたしました。

連結子会社につきましては、おおむね前期並みに推移いたしました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間は、売上高216億9百万円（前年同四半期比11.5%増）、営業利益21億31百万円（同376.2%増）、経常利益21億61百万円（同358.6%増）、四半期純利益12億31百万円（同631.4%増）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、813億52百万円となり、前連結会計年度末より14億62百万円増加いたしました。増加の主な要因は、貸貸資産及び投資有価証券等が増加したことによるものです。

負債については、186億93百万円となり、前連結会計年度末より5億93百万円増加いたしました。増加の主な要因は、リース債務が増加したことによるものです。

純資産については、626億59百万円となり、前連結会計年度末より8億69百万円増加いたしました。増加の主な要因は、四半期純利益12億31百万円の計上によるものです。また、当第2四半期連結会計期間末の自己資本比率は、前連結会計年度末に比べ0.3ポイント下降し、76.8%となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成21年10月29日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）
該当事項はありません。
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更
該当事項はありません。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	17,543	14,728
受取手形及び売掛金	10,300	11,949
リース債権及びリース投資資産	1,730	1,726
有価証券	4,592	4,576
商品及び製品	2,724	3,489
仕掛品	210	244
原材料及び貯蔵品	1,110	1,264
その他	1,098	868
貸倒引当金	△52	△54
流動資産合計	39,259	38,793
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	24,520	24,454
減価償却累計額	△15,117	△14,801
建物及び構築物(純額)	9,403	9,653
機械装置及び運搬具	7,846	7,698
減価償却累計額	△5,704	△5,480
機械装置及び運搬具(純額)	2,142	2,217
土地	8,172	8,168
リース資産	589	579
減価償却累計額	△240	△190
リース資産(純額)	349	389
賃貸資産	6,119	4,792
減価償却累計額	△1,216	△769
賃貸資産(純額)	4,902	4,023
建設仮勘定	12	78
その他	6,772	6,653
減価償却累計額	△5,736	△5,584
その他(純額)	1,036	1,069
有形固定資産合計	26,019	25,600
無形固定資産		
のれん	525	598
その他	2,027	2,067
無形固定資産合計	2,553	2,666
投資その他の資産		
投資有価証券	8,625	8,372
その他	5,008	4,537
貸倒引当金	△113	△79
投資その他の資産合計	13,520	12,830
固定資産合計	42,093	41,096
資産合計	81,352	79,889

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	3,975	5,090
短期借入金	664	736
リース債務	1,624	1,339
未払法人税等	1,218	677
賞与引当金	719	615
その他	2,282	2,455
流動負債合計	10,486	10,914
固定負債		
長期借入金	25	30
リース債務	4,873	4,238
退職給付引当金	1,931	1,732
その他	1,376	1,183
固定負債合計	8,207	7,184
負債合計	18,693	18,099
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,591	6,591
資本剰余金	7,276	7,276
利益剰余金	52,447	51,671
自己株式	△3,540	△3,539
株主資本合計	62,775	62,000
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△165	△330
為替換算調整勘定	△136	△42
評価・換算差額等合計	△302	△373
新株予約権	12	—
少数株主持分	173	163
純資産合計	62,659	61,790
負債純資産合計	81,352	79,889

(2) 四半期連結損益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
売上高	19,378	21,609
売上原価	12,369	12,883
売上総利益	7,009	8,726
販売費及び一般管理費	6,561	6,595
営業利益	447	2,131
営業外収益		
受取利息	57	41
受取配当金	61	33
為替差益	0	75
保険金収入	—	50
その他	87	49
営業外収益合計	206	250
営業外費用		
支払利息	38	104
投資事業組合運用損	57	100
匿名組合投資損失	68	—
その他	18	14
営業外費用合計	183	220
経常利益	471	2,161
特別利益		
投資有価証券売却益	144	0
固定資産売却益	0	1
償却債権取立益	—	0
貸倒引当金戻入額	5	—
特別利益合計	149	2
特別損失		
投資有価証券売却損	5	—
投資有価証券評価損	32	—
固定資産除売却損	16	9
たな卸資産評価損	137	—
事業構造改善費用	—	14
特別損失合計	191	24
税金等調整前四半期純利益	428	2,139
法人税、住民税及び事業税	483	1,204
法人税等調整額	△257	△335
法人税等合計	225	869
少数株主利益	34	37
四半期純利益	168	1,231

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。